

未来対話 - 大学生・若者と作る「2050年に向けた山陰エネルギーシナリオ」

活動地域  島根県、鳥取県



自然エネルギーセミナーの様子

課題

山陰地域では、地域主体によるエネルギー事業の創出やエネルギーシフトへの機運が低調である。気候変動やエネルギー問題について自分事とし、活動を始める人を増やしたい。

目標

自然エネルギーの利用など先進的に取り組む地域や人を増やすこと、そのための働きかけ活動をする人を増やすこと、地域の将来を考える若者がその活動を担うことを目指す。



今後の展望

地域の未来やエネルギーに関心を持つだけでなく、実際に何かアクションを起こしたいと考える人とのつながりができた。地域の活動づくりの議論を活発化させ、プロジェクトの創出を目指していく。

つづける助成

1年目

知識の提供・普及啓発

エネルギーセミナーの
延べ参加者数 **65人**

若者の活動への
コミット数 **6人**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **50%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

地域でのエネルギー事業を作り出すためには合意形成が重要であり、納得がいくまで議論を続けることから時間がかかる。

■ 工夫した点

地域課題の解決には、その地域の主体が積極的に動くことが重要であり、そのためのバックアップに徹している。



エネルギーと地域づくりについて活発に議論